

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
小児外科 40(8):867-871, 2008	【NST病態栄養シリーズ Immunonutrition】術後合併症による重症病態患者に対する経腸栄養投与の効果	櫻井 洋一	消化器外科 (上部消化管外科)
日本消化器病学会 雑誌 105(7):1012-1016, 2008	【消化管癌に対する内視鏡治療と鏡視下手術の適応 上部消化管】早期胃癌に対する腹腔鏡下胃切除の適応	宇山 一朗	消化器外科 (上部消化管外科)
手術 62(8):1095-1099 2008	手術手技 開腹下胃全摘術におけるリニアステイプラーを用いた食道空腸吻合法	宇山 一朗	消化器外科 (上部消化管外科)
消化器外科 Nursing 13(6):552-557, 2008	【みてわかる消化器外科主要手術12と必須看護リストアップ】みてわかる腹腔鏡下幽門側胃切除術(LADG)	石田 善敬	消化器外科 (上部消化管外科)
日本内視鏡外科学 会雑誌 13(2):191-195, 2008	【腹腔鏡下胃癌手術における工夫】腹腔鏡下食道消化管吻合術の実際	谷口 桂三	消化器外科 (上部消化管外科)
消化器外科 31(5):775-783, 2008	【胃癌のすべて】胃癌の治療 胃癌に対する手術 腹腔鏡下胃全摘術	宇山 一朗	消化器外科 (上部消化管外科)
日本医事新報 4380:92-93, 2008	噴門・幽門の開閉制御のメカニズム(Q&A)	宇山 一朗	消化器外科 (上部消化管外科)
外科と代謝 42(4):19-23, 2008	外科侵襲・各病態におけるエネルギー・基質代謝の変化と栄養管理に関する up-to-date	櫻井 洋一	消化器外科 (上部消化管外科)
日本大腸肛門病 会誌 61:396-403, 2008	術前血清 CEA 値別にみた大腸癌術後再発に関する検討	佐藤 美信	下部消化管外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
癌と化学療法 35(12):2018-2020, 2008	他臓器浸潤した直腸癌に対して化学 放射線療法を施行した7例の検討	佐藤 美信	下部消化管外科
臨床外科 64(3):325-329,200 9	Intersphincteric resection(ISR)手 術の成績	前田耕太郎	下部消化管外科
日本外科系連合会 誌 34(1):1-8,2009	40歳未満で発症した若年者大腸癌 の臨床病理学的検討	佐藤 美信	下部消化管外科
Techniques in Coloproctology 12 Sep :263-265,2008	An unusual late complication of rectopexy	Katsuno.H	下部消化管外科
Acta Gastro-Enterologi ca Belgica 71: 321-324,2008 (July-September)	Poorly differentiated adenocarcinoma in the ascending colon with peritoneal dissemination : case report of a patient who survived more than eleven years	Sato H.	下部消化管外科
Annals of Surgical Oncology 15(11):3083-3091 ,2008	Does the Presence of Circulating Tumor Cells in the Venous Drainage of Curative Colorectal Cancer Resections Determine Prognosis? A Meta-Analysis	Katsuno.H	下部消化管外科
第94回日本消化器 病学会総会 2008 5月	多臓器癌を同時性、異時性に合併し た大腸癌の臨床的検討	佐藤 美信	下部消化管外科
第108回日本外科 学会定期学術集会 2008 5月 長崎 市	当院におけるクローン病腸管病変再 手術症例の検討	花井 恒一	下部消化管外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
第108回日本外科学会定期学術集会 2008 5月 長崎市	下部直腸癌に対する側方リンパ節郭清の治療効果	佐藤 美信	下部消化管外科
第108回日本外科学会定期学術集会 2008 5月 長崎市	直腸腔瘻に対する transvaginal anterior levatorplasty 症例の検討	前田耕太郎	下部消化管外科
第75回日本消化器内視鏡学会総会 2008 5月 横浜市	大腸検査後に発症した高齢者潰瘍性大腸炎の1例	佐藤 美信	下部消化管外科
第33回日本外科系連合学会学術集会 2008 6月 浦安市	超低位直腸癌に対する機能温存手術の進歩と限界	前田耕太郎	下部消化管外科
第33回日本外科系連合学会学術集会 2008 6月 浦安市	結腸MP癌の臨床病理学的検討	佐藤 美信	下部消化管外科
第63回日本消化器外科学会総会 2008 7月 札幌市	下部直腸癌における側方リンパ郭清の治療効果	佐藤 美信	下部消化管外科
第63回日本消化器外科学会総会 2008 7月 札幌市	低位直腸癌手術における Denonvillier 筋膜と肛門括約筋の剥離に関する検討	前田耕太郎	下部消化管外科
第63回日本消化器外科学会総会 2008 7月 札幌市	直腸脱手術における直腸肛門機能の変化	野呂 智仁	下部消化管外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
第63回日本消化器外科学会総会 2008 7月 札幌市	大腸癌に対する腹腔鏡下手術の標準化に向けた手技と工夫	花井 恒一	下部消化管外科
第63回日本消化器外科学会総会 2008 7月 札幌市	下部直腸・肛門管癌に対する肛門括約筋温存術の適応と成績	小出 欣和	下部消化管外科
第17回日本がん転移学会学術集会総会 2008 7月 鹿児島市	大腸癌における血清 CA19-9、SLX および ELAM-1 測定値の意義	佐藤 美信	下部消化管外科
第21回日本内視鏡外科学会総会 2008 9月 横浜市	潰瘍性大腸炎の3期の分割手術症例に対して1期2期を腹腔鏡下手術で施行した症例の有用性と問題点	花井 恒一	下部消化管外科
第50回日本消化器病学会大会 2008 10月 東京	術前血清 CEA 値別にみた大腸癌術後再発に関する検討	佐藤 美信	下部消化管外科
第63回日本大腸肛門病学会学術集会 2008 10月 東京	直腸肛門内圧検査値の評価に関する検討	野呂 智仁	下部消化管外科
第63回日本大腸肛門病学会学術集会 2008 10月 東京	直腸進行癌に対する palliative intent としての MITAS による局所切除	前田耕太郎	下部消化管外科
第63回日本大腸肛門病学会学術集会 2008 10月 東京	当科におけるクローン病に対する腹腔鏡下手術の適応と限界	花井 恒一	下部消化管外科
第63回日本大腸肛門病学会学術集会 2008 10月 東京	予後の改善に有用な大腸癌術後フォローアップの検討	佐藤 美信	下部消化管外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
第 63 回日本大腸肛門病学会学術集会 2008 10 月 東京	下部直腸・肛門管癌に対する肛門括約筋温存術の適応、手術手技と成績	小出 欣和	下部消化管外科
第 63 回日本大腸肛門病学会学術集会 2008 10 月 東京	潰瘍性大腸炎における Thymidine Phospholylase の発現に関する検討	安形 俊久	下部消化管外科
第 63 回日本大腸肛門病学会学術集会 2008 10 月 東京	続発性会陰ヘルニアの 1 例	船橋 益夫	下部消化管外科
第 63 回日本大腸肛門病学会学術集会 2008 10 月 東京	大腸癌 H3 肝転移症例に対する治療成績	松岡 宏	下部消化管外科
第 63 回日本大腸肛門病学会学術集会 2008 10 月 東京	大腸癌肺切除症例の成績と予後因子	勝野 秀稔	下部消化管外科
第 63 回日本大腸肛門病学会学術集会 2008 10 月 東京	Rectocele に対する外科的治療の手技と症例の検討	本多 克行	下部消化管外科
第 46 回日本癌治療学会総会 2008 10 月 名古屋市	大腸癌における術前血清 CEA および CA19-9 値の臨床的意義の検討	佐藤 美信	下部消化管外科
第 46 回日本癌治療学会総会 2008 10 月 名古屋市	大腸癌術前化学療法施行例の予後規定因子についての検討	松岡 宏	下部消化管外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
第70回日本臨床外科学会総会 2008 11月 東京	ストーマ脱出に対する自動縫合器を用いた簡便な根治術	前田耕太郎	下部消化管外科
第70回日本臨床外科学会総会 2008 11月 東京	完全直腸脱に対する術式の選択とその工夫ー腹腔鏡下直腸固定術の手技を中心にー	花井 恒一	下部消化管外科
第70回日本臨床外科学会総会 2008 11月 東京	低位前方切除術時の安全な器械吻合法～IO-DSTの手技と成績～	佐藤 美信	下部消化管外科
第70回日本臨床外科学会総会 2008 11月 東京	下部直腸肛門管癌に対する肛門温存術の適応と成績	小出 欣和	下部消化管外科
第70回日本臨床外科学会総会 2008 11月 東京	汎発性腹膜炎にて発症した劇症型A群溶血性連鎖球菌感染症の1例	船橋 益夫	下部消化管外科
第26回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会 2009 2月 青森市	直腸癌術後の性機能障害についての検討	松岡 宏	下部消化管外科
第26回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会 2009 2月 青森市	傍ストーマヘルニア嵌頓の1例	塩田 規帆	下部消化管外科
第45回日本腹部救急医学会総会 2009 3月 東京	下血を契機に発見され、穿孔性腹膜炎を呈していた Weber-Christian 病の1例	野呂 智仁	下部消化管外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
第45回日本腹部救急医学会総会 2009 3月 東京	診断に苦慮した小腸壊死の1例	本多 克行	下部消化管外科
The Third Annual meeting of the European Society of Coloproctology 9/2009	Measures eliminate the exfoliated cancer cells during intersphincteric resection for very low rectal cancer	Maeda K.	下部消化管外科
The Third Annual meeting of the European Society of Coloproctology 9/2009 Nantes	Transvaginal anterior levatorplasty for intractable recto-vaginal fistula	Maeda K	下部消化管外科
16 th International Postgraduate Course of the International Association of Surgeons. Gastroe	Exfoliated cancer cells during colorectal surgery	Maeda K.	下部消化管外科
血栓と循環 16(3):222-227,2008	2.血栓・塞栓症発生罹患臓器(頻度・危険因子・病態・診断) 6)肺塞栓症	安藤 太三	心臓血管外科
胸部外科 61(13):1102,2008	まい・てくにつく:慢性肺血栓塞栓症に対する血栓内膜摘除術	安藤 太三	心臓血管外科
CIRCULATION VISUAL BEST 心臓血管外科テクニク II大血管疾患編 109-118,2009	第1章大血管疾患の病態と治療戦略 8.肺動脈血栓塞栓症	安藤 太三	心臓血管外科
CIRCULATION VISUAL BEST 心臓血管外科テクニク II大血管疾患編 177-186,2009	第2章大血管疾患の手術 4.肺動脈血栓塞栓症の手術	安藤 太三	心臓血管外科
OPE NURSING 秋季増刊 実践心臓血管外科手術マニュアル 138-147,2008	大動脈疾患に対する手術 ④胸腹部大動脈瘤	高木 靖	心臓血管外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
循環器疾患最新の 治療 373-375, 2008-2009	大動脈弁輪拡張症	高木 靖	心臓血管外科
心臓 40(10):832-836, 2008	急性肺血栓塞栓症に対する外科的治療	山下 満	心臓血管外科
OPE NURSING 秋季増刊 実践心臓血管外科 手術マニュアル 234-238,2008	第5章5 近赤外線・脳モニター	栃井 将人	心臓血管外科
Vascular Lab 増刊 5:106-114,2008	血管疾患の診断とモダリティー第4 章大動脈 1) CT	栃井 将人	心臓血管外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg 56:22-24,2008	Total arch replacement for a distal arch aneurysm with aberrant right subclavian artery	Tochii M	心臓血管外科
Asian Cardiovascular and Thoracic Annals 16:185-186,2008	Bilateral common carotid artery aneurysm in Takayasu's arteritis	Tochii M	心臓血管外科
Gen Thorac Cardiovasc Surg 56(12):589-591,20 08	Left axillary arterial perfusion for cerebrospinal protection in proximal descending aortic aneurysm	Tochii M	心臓血管外科
Ann Thorac Cardiovasc Surg 15(1):23-30,2009	Is prompt surgical treatment of an abdominal aortic aneurysm justified for someone in their eighties ?	Tochii M	心臓血管外科
Surg Today 39:603-605,2009	Paraplegia following the emergency surgical repair of a non-ruptured symptomatic abdominal aortic aneurysm	Tochii M	心臓血管外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Ann Thorac Cardiovasc Surg 14(5):274-282, 2008	Technique and Outcomes of Pulmonary Endarterectomy Surgery.	Kaneko K	心臓血管外科
OPE NURSING 秋季増刊 実践心臓血管外科 手術マニュアル 128-137,2008	大動脈疾患に対する手術③下行大動脈瘤	佐藤 雅人	心臓血管外科
Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America. 105(20):7287-7292,2008	Comprehensive screening for antigens overexpressed on carcinomas via isolation of human mAbs that may be therapeutic	Hattori Y	呼吸器外科
日本呼吸器外科学会雑誌 22(5):829-832,2008	左肺上葉切除後に残存肺の軸捻転をきたした1例	長谷川 祥子	呼吸器外科
救急・集中治療 20(3-4):417-422, 2008	副腎不全（長期ステロイド投与中を含む）	日比 八束	内分泌外科
Journal of Steroid Biochemistry & Molecular Biology 113: 195-201,2009	Expression level of enzymes related to in situ estrogen synthesis and clinicopathological parameters in breast cancer patients.	Utsumi T	乳腺外科
Developmental Dynamics 237:3059-3070,2008	Retinoic acid down-regulates Tbx1 expression and induces abnormal differentiation of tongue muscles in fetal mice.	Sakai Y	形成外科
日本形成外科学会誌 28(11):680-683,2008	小耳症健側耳介における耳介長軸と鼻梁線の関係についての検討	宮田弥千代	形成外科
形成外科 52(2):191-198, 2009	Le Fort I型骨切り術	奥本 隆行	形成外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
脊椎脊髄ジャーナル 21(4):426-432, 2008	腰部脊柱管狭窄症に対する顕微鏡視下減圧術	庄田 基	脳神経外科
脳神経外科速報 18(4):462-470, 2008	脳動脈瘤における流体力学と数値シミュレーション的アプローチ	早川 基治	脳神経外科
Minimally Invasive Neurosurgery 51(3):131-135,2008	Anterior communicating artery aneurysms: An overview	Kato Y	脳神経外科
Minimally Invasive Neurosurgery 51(4):199-203,2008	Assessment of Incomplete Clipping of Aneurysms Intraoperatively by a Near-Infrared Indocyanine Green-Video Angiography (Niicg-Va) Integrated Microscope	Imizu S	脳神経外科
脳神経外科速報 18(8):1024-1028, 2008	Xanthogranuloma of the sellar region の1例	森谷 茂太	脳神経外科
Clinical Neuroscience 別冊 26(12):1352-1354, 2008	手術および手術支援機器の開発と貢献	佐野 公俊	脳神経外科
第16回東海脳腫瘍病理検討会 32(1):105,2008	髄膜に発生した solitary fibrous tumor の1例	川瀬 司	脳神経外科
第17回東海脳腫瘍病理検討会 32(1):109-110, 2008	初発時に hemangiopericytoma, 再発時に高悪性度の肉腫と考えられた一例	川瀬 司	脳神経外科
執刀医のためのサージカルテクニック 脊椎アドバンス 154-165,2008	呼吸機能に問題がある側弯症(進行性筋ジストロフィー症)に対する矯正固定術	中井 定明	整形外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本膝関節学会 32(2):203-208, 2008	高度外反変形膝に対する人工股関節置換術	早川 和恵	整形外科
中部リウマチ 39(1):34-35,2008	RAの高度外反変形膝に対するTKA	早川 和恵	整形外科
日本人工関節学会誌 38:410-411,2008	RAにおけるNextGen型セメントレスTKAの長期成績	早川 和恵	整形外科
別冊整形外科 53:60-66,2008	血清マーカーによる変形性関節症の病態評価, 進行予知	伊達 秀樹	整形外科
関節の外科 35(3):113-117, 2008	人工膝関節置換術後に脛骨のinsufficiency fractureを合併したRAの2症例	早川 和恵	整形外科
日本関節病学会誌 28(1):65-72,2009	Genesis II人工膝関節置換術の短期成績	早川 和恵	整形外科
THE BONE 22(3):133-136, 2008	骨・軟骨疾患の診断の現状と将来 ③軟骨代謝マーカー	森田 充浩	整形外科
中部労災誌 51(5):955-956,2008	変形性股関節症に対するShearer cupの長期成績	辻村 俊造	整形外科
Hip Joint'08 34:18-21,2008	Cement使用人工股関節の長期成績	中川 雅人	整形外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Hip Joint'08 34:385-388,2008	人工股関節弛みによる広範囲臼蓋骨欠損に対して同種骨を使用した臼蓋再建術の長期成績	深谷 英一	整形外科
日本人工関節学会誌 38:304-305,2008	関節リウマチに対する人工股関節置換術の治療成績と問題点	森田 充浩	整形外科
日本人工関節学会誌 38:468-469,2008	後側方進入 MIS-THR の術後成績	小崎 直人	整形外科
THE BONE 23(1):45-49,2009	OA の関節軟骨変性の評価 バイオメーカー	森田 充浩	整形外科
J Orthop Sci 14:228-241,2009	Cementless total hip replacement :past,present,and future	Yamada H	整形外科
東海スポーツ傷害 研究会会誌 26:13,2008	外傷性母指MP 関節拘縮に対する観血的関節授動術の治療成績	重盛 香苗	整形外科
Arthritis -運動器疾患と炎症- 6(2):92-99,2008	母指CM関節症の手術方法 DEBATE3 セラミック人工関節	鈴木 克侍	整形外科
Tohoku J.Exp.Med 216(2):149-156,2008	Differentiation of adipose - derived stromal vascular fraction culture cells into chondrocytes using the method of cell sorting with a mesenchymal stem cell marker	Ishimura D	整形外科
Tiss.Cult.Res.Commun 27:161-168,2008	ヒト多中心性骨肉腫細胞株 (HMOS) の樹立とケモカイン CXCR4/CXCL12axis の発現	山本 康洋	整形外科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Journal of Environmental Dermatology and Cutaneous Allergology 2(3):167-172,2008	パッチテストで多種の外用剤に陽性であった皮膚潰瘍の1例	亀山 梨奈	皮膚科
皮膚の科学 7(4):460-465,2008	右下肢に生じた Mycobacterium chelonae 感染症の1例	松永 佳世子	皮膚科
Journal of Environmental Dermatology and Cutaneous Allergology 2(3):147-153,2008	抗菌デスクマットによる接触皮膚炎	松永 佳世子	皮膚科
Journal of Environmental Dermatology and Cutaneous Allergology 2(3):182-187,2008	Occupational Allergic Contact Dermatitis Resulting from Exposure to Plural Surfactants	Abe M	皮膚科
日本ラテックスアレルギー研究会誌 12(1):94-101,2008	2004年4月～2008年6月の間にラテックスアレルギーを疑い、皮膚テストを施行した28例のまとめ	山北 高志	皮膚科
Med Mycol 23:1-7,2008	Malassezia folliculitis is caused by cutaneous resident Malassezia species.	Matsunaga K	皮膚科
アレルギー 57(5):513-518,2008	アレルギー実践講座 皮膚テストの実際	松永 佳世子	皮膚科
Pharmacogenomics 9(11):1617-1622,2008	HLA-B locus in Japanese patients with anti-epileptics and allopurinol-related Stevens-Johnson syndrome and toxic epidermal necrolysis.	Matsunaga K	皮膚科
Cell Transplantation 17:129-134,2008	Serum neutrophil gelatinase-associated lipocalin as a predictor of organ recovery from delayed graft function after kidney transplantation from donors after cardiac death	Kusaka M	泌尿器科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Pediatric Nephrology 23-(7):1059-1071, 2008	Global gene expression profiling of renal scarring in a rat model of pyelonephritis	Ichino M	泌尿器科
The Journal of Immunology 182: 309-318,2009	Antibodies to MHC Class I Induce Autoimmunity: Role in the Pathogenesis of Chronic Rejection	Fukami N	泌尿器科
日本移植学会雑誌 43(4):276-281, 2008	特集「移植のQOL」 腎移植患者とQOL	早川 邦弘	泌尿器科
泌尿器科紀要 54(3):173-177, 2008	夜間頻尿を有する $\alpha 1$ アドレナリン受容体遮断薬投与中の前立腺肥大症患者に対する塩酸フラボキサートの有効性の検討	日下 守	泌尿器科
日本泌尿器科学会誌 99(5):660-665, 2008	維持透析中の進行性腎癌骨転移例に対しゾレドロン酸を投与した2症例の検討	有馬 聡	泌尿器科
メディカルレビュー社 Pharma Medica 26(2):23-27,2008	臍腎移植	杉谷 篤	泌尿器科
日本組織適合性学会誌 MHC 15(1):27-38,2008	献腎移植の現場でのHLA検査とクロスマッチ	杉谷 篤	泌尿器科
日本移植学会誌 移植 43(4):282-290,2008	臍移植患者とQOL	杉谷 篤	泌尿器科
日本腎臓学会誌 50(7):904-910, 2008	糖尿病と腎移植	杉谷 篤	泌尿器科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Biochimica et Biophysica Acta (BBA). 1780(7-8):960-965, 2008	2,4-Diamino-6-hydroxypyrimidine (DAHP) suppresses cytokine-induced VCAM-1 expression on the cell surface of human umbilical vein endothelial	Udagawa Y	産・婦人科
Molecular Human Reproduction. 14(10):595-602, 2008	Increased levels of pregnancy-associated plasma protein-A2 in the serum of pre-eclamptic patients.	Nishizawa H	産・婦人科
Cancer Sci. 99(9):1715-1719, 2008	Molecular epidemiological and mutational analysis of DNA mismatch repair (MMR) genes in endometrial cancer patients with HNPCC-associated familial predisposition to cancer.	Udagawa Y	産・婦人科
The American Journal of Human Genetics. 84(1):14-20,2009	Mutations of the SYCP3 Gene in Women with Recurrent Pregnancy Loss.	Nishizawa H	産・婦人科
Journal of MEDICAL ULTRASONICS 36(1):19-26,2009	Clinical features and characteristics of blood flow of uterine vascular abnormalities.	Sekiya T	産・婦人科
Anticancer Research. 29(2):561-566, 2009	Favourable Prognosis with Modified Dosing of Docetaxel and Cisplatin in Japanese Patients with Ovarian Cancer.	Udagawa Y	産・婦人科
癌の臨床 54(6):435-440, 2008	アンケートによる「卵巣がん治療ガイドライン2004年版」の検証	宇田川康博	産・婦人科
産婦人科の実際 57(13): 2113-2121, 2008	家族性子宮内膜癌 - 調査研究 -	長谷川清志	産・婦人科
臨床眼科 63(2):211-215, 2009	手術用顕微鏡 OMS800-OFFISS と 120D 観察レンズを用いた広角観察システムの使用経験	谷川 篤宏	眼科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Japanese journal of Ophthalmology 2009 53:31-34,2009	Electroretinograms in Three Cases of Creutzfeldt-Jakob Disease with Visual Disturbances	Ishikawa A	眼科
日本耳鼻咽喉科学会会報 111:523-532,2008	マルチスライスCTによるヒト耳管計測値の年齢変化について	吉岡 哲志	耳鼻咽喉科
小児耳鼻咽喉科学会誌 29(1):44-49,2008	口蓋扁桃摘出術を併用した咽頭弁形成手術症例	堀部 晴司	耳鼻咽喉科
Ann Nucl Med 2:417-424, 2008	In-vivo imaging of microglial activation using a peripheral benzodiazepine receptor ligand: [11C]PK-11195 and animal PET following ethanol injury in rat striatum	Toyama H	放射線科
Radiology 250(1):202-211, 2009	Whole-Brain Perfusion CT Performed with a Prototype 256-Detector Row CT System: Initial Experience	Murayama K	放射線科
Ann Nucl Med 23:209-215, 2009	Nuclear medicine practice in Japan: a report of the sixth nationwide survey in 2007	Toyama H	放射線科
Radioisotopes 57:491-558, 2008	第6回全国核医学診療実態調査報告書	外山 宏	放射線科
Acad Radiol 15:1069-1074,2008	Development of Variable Pitch Factor Scanning for Multislice Computed Tomography	Katada K	放射線科
臨床放射線 53(4): 573-581,2008	頭部領域における256列面検出器CTの初期経験 ダイナミックボリュームデータの応用	村山 和宏	放射線科

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
日本放射線技術学会雑誌 64(4):442-449,2008	Coronary CT Angiography における最適心位相検出の自動化ー心房細動患者に対する臨床的有用性ー	片田 和広	放射線科
IARS 106(3S):S-124,2008	Propofol Must Be Expelled from Anesthesia with Monitoring of Motor-Evoked Potentials (MEPs) in Patients Who Have Symptoms in Upper and Lower Extremities and Midazolam Can Substitute for Propofol	Uchida M	麻酔科
日本集中治療医学会誌 15:103-106,2008	ICUにおけるヒヤリ・ハット事例に関するアンケート調査	西田 修	麻酔科 2
日本集中治療医学会誌 15:219-222,2008	大動脈閉塞バルーンカテーテルにより救命しえた腹部刺創の一例	西田 修	麻酔科 2
ICU と CCU 32 別冊号: 62-66,2008	High-Performance HDF(high flow-volume large size PMMA-HDF)の特徴と適応ーHPーHDFのウィーニングを考えるー	西田 修	麻酔科 2
医工学治療 20(3): 186-191,2008	高効率血液浄化療法 High Performance HDF の紹介と効果・効率	西田 修	麻酔科 2
日本障害者歯科学会雑誌 29(4):641-644,2008	多数歯の抜歯により症状の改善が認められた咬筋ジストニアの1例	水谷 英樹	歯科口腔外科
病理と臨床 26(臨時増刊号): 111-116,2008	外科病理症例対象の臨床とのカンファレンスの意義	浦野 誠	病理部
病理と臨床 26(7):719-721, 2008	病理外来の行方	黒田 誠	病理部

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
医学のあゆみ 226(11):1004-1007 , 2008	医療関連死問題をかんがえる 医療関連死に対する日本病理学会の とりくみ	黒田 誠	病理部
診断病理 26(1):38-41, 2009	高齢女性の腎 Mixed epithelial and stromal tumor(MEST)の1例	桐山 諭和	病理部
病理と臨床 27(1):82-83, 2009	病理解剖の医療における座標軸の再 認識	黒田 誠	病理部
日本臨床検査自動 化学会会誌 33(3):264-268,200 8	Dimension 用血中タクロリムス濃度 測定試薬「フレックスカートリッジ タクロリムス TACR」の基礎的検討 およびヘマトクリット補正 MEIA 法 との比較	石井 潤一	臨床検査部
医療と検査機器・試 薬 32(1):55-59, 2009	マイクロチップを利用した簡易 CRP 迅速定量試薬「バナリストエー ス CRP」の基礎的検討	石井 潤一	臨床検査部

計 2 2 4 件

(注)1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る。)

2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合には、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 星長 清隆
管理担当者氏名	事務局長・総務部長 伊藤 稔 安全管理室長 山田 治基 人事部長 山田 一俊 感染対策室長 吉田 俊治 医療事務部長代理 原田 勝己 薬剤部長代理 矢野 裕章 (入院医事課長) 外来医事課長 柘植 宏憲

	保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書	総務課 外来医事課 入院医事課 各診療科 FILM中央管理室 診療録管理室	<ul style="list-style-type: none"> ・外来カルテ・入院カルテ共に電子カルテとしています。 ・保存期間は、外来カルテは 10 年、入院カルテは 30 年としています。 ・X線写真は、中央管理しています。なお一部は各診療科毎に保管しています。
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	人事課
	高度の医療の提供の実績	外来医事課 入院医事課
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	総務課
	高度の医療の研修の実績	総務課
	閲覧実績	総務課
	紹介患者に対する医療提供の実績	外来医事課 入院医事課
	入院患者、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	外来医事課 入院医事課 薬剤部
規則第9条の23及び第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	安全管理室
	専任の医療に係る院内感染対策を行う者の配置状況	感染対策室
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	安全管理室
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	安全管理室
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	安全管理室
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	安全管理室
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	安全管理室
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	安全管理室

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	感染対策室
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染対策室
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染対策室
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染対策室
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	安全管理室
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	ME管理室
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	ME管理室
		医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	ME管理室
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	ME管理室		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	事務局長 伊藤 稔
閲覧担当者氏名	薬剤部長代理 矢野 裕章 総務部長 伊藤 稔 人事部長 山田 一俊 医療事務部長代理 原田 勝己 (入院医事課長) 外来医事課長 柘植 宏憲
閲覧の求めに応じる場所	事務局 応接室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医 師	延 0件
	歯 科 医 師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	62.3%	算定期間	平成 20年 4月 1日～平成 21年 3月 31日
算出根拠	A：紹介患者の数		20,465人
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数		14,353人
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数		4,797人
	D：初診の患者の数		49,190人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (3 名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (2 名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 所属職員： 専任 (3) 名 兼任 (2) 名 平成15年4月1日設置 ・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ●医療に係る安全管理のための委員会で用いられる資料及び議事録の作成及び保存、その他医療に係る安全管理のための委員会の庶務に関すること ●事故等に関する診療録や看護記録等への記載が正確かつ十分になされていることの確認を行うとともに、必要な指導を行なうこと ●患者や家族への説明など事故発生時の対応状況について確認するとともに、必要な指導・支援を行うこと ●事故等の原因究明が適切に実施されていることを確認するとともに、必要な時は協力すること ●医療安全に係る連絡調整に関すること ●医療安全対策の推進に関すること ●安全管理報告の集計、分析に関すること ●医療安全に係る資料の収集に関すること ●院内死亡についての情報把握に関すること ●セーフティマネージャーの活動の総括に関すること ●重大事故発生時の初動対応として、患者、家族への事故の説明や対応に関すること 	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容： 平成19年12月21日全文改正 <ul style="list-style-type: none"> ●医療安全に関する基本的考え方 ●医療安全管理に関わる組織及び体制 ●医療問題対策委員会、医療事故調査委員会および事故防止対策委員会の設置 ●安全管理室・安全管理専任者の設置 ●医療安全推進者（セーフティマネージャー）の設置 ●医薬品安全管理責任者の設置 ●医療機器安全管理責任者の設置 ●医療安全管理のための教育研修 ●報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策 ●医療事故発生時の対応における基本的な考え方 ●患者への情報提供 ●患者相談窓口の設置 ●本指針の周知ならびに見直し、改正 	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ●医療問題対策委員会（年12回） <ul style="list-style-type: none"> ◆医療事故及び医事紛争の予防対策の検討及び推進 ◆医療事故及び医事紛争への対応方法 ◆医療事故及び医事紛争の情報交換 ◆医療事故及び医事紛争の予防のための教育・研修 ◆安全管理室及び事故防止対策委員会からの提出議題 ◆患者相談窓口からの苦情、相談等に関する事項 ◆医療事故調査委員会、事例検討会における検討事項に関する対応 ◆その他、医療事故及び医事紛争に関する事項 ●事故防止対策委員会（年12回） <ul style="list-style-type: none"> ◆事故報告書の収集及び分析 ◆過去の事故発生状況の把握と調査分析 	

<ul style="list-style-type: none"> ◆発生後の患者の経過の把握 ◆事故防止に必要な安全対策の検討 ◆事故防止のための各指針の再検討・改善 ◆事故防止対策の現場への浸透・推進 ◆その他事故防止に関する事項 <ul style="list-style-type: none"> ●医療事故調査委員会（平成20年度0回） <ul style="list-style-type: none"> ◆重大な医療事故に関し、原因等を調査・検討する 	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 3 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <p style="margin-left: 20px;">全職員対象研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 平成20年6月13日 京都大学医学部附属病院 医療安全管理室長 長尾 能雅 ● 平成20年8月4、6、26、28、29、30（6日間） 病院長 菱田 仁士 ● 平成20年11月12日 中京大学法科大学院 教授 稲葉 一人 	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機関内における事故報告等の整備 (<input checked="" type="radio"/> 有 ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ● 事故報告に対する検討指示書により発生部署からの改善を求める。 ● 事故防止対策委員会で改善の検討をする。 ● 事例検討会の開催して改善を検討する。 	

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<p>・ 指針の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ●院内感染に対する基本的な考え方 ●院内感染防止対策の組織に関する基本事項 ●院内感染防止対策のための研修に関する基本方針 ●感染症の発生状況の報告に関する基本方針 ●院内感染発生時の対応に関する基本方針 ●院内感染防止対策指針の閲覧に関する基本方針 ●その他の院内感染対策推進のために必要な基本方針 	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年 12 回
<p>・ 活動の主な内容：</p> <p><感染防止対策委員会>月1回(年12回) 感染対策実務小委員会からの活動報告及び感染対策に関わる提案事項の検討</p> <p><感染防止対策実務小委員会(Infection Control Team:ICT)>月2回(年23回) MRSA発生状況の報告と改善案の検討、結核発生報告とそれに対する事後措置案の検討</p>	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年 2 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成20年9月4日(それ以外にビデオ講演7回) 「感染制御における横断的診療の在り方 ～予防から治療までを考える～」 講師：愛知医科大学病院 感染制御部 教授 三嶋廣繁 ・平成21年2月13日(それ以外にビデオ講演7回) 「いまさら聞けない感染対策の常識」 講師：国立病院機構名古屋医療センター 感染管理認定看護師 藤田烈 	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ●臨床微生物検査室より以下の報告をICT委員会が受ける体制を整えている <ul style="list-style-type: none"> ・MRSAの各病棟における週間、月間分離状況→診療連絡会にて各部門が情報共有する ・VRE、MDRP、O-157をはじめとする感染症法第1～5類に属する病原体が検出された時は、直ちに当該病棟及びICT委員会に報告をする。院内感染対策専任者は、適切な感染対策指導を行うと共に、感染症法に基づき届出が速やかに行われるように指導する ・週1回多剤耐性菌及びクオロロジウム・テトラサイクリン類の検出された部署の一覧表をICT委員会に提出し、報告をする ・同一病棟、同一診療科あるいは病院全体で、同一菌種が多発性に検出され、同一病原体による感染症のアウトブレイクが疑われた場合には、直ちにICT委員会へ報告する ●NICU、CCUにてBSIサーベイランス、胆膵外科、皮膚科、泌尿器科、整形外科、心臓血管外科、呼吸器外科、下部消化管外科にてSSIサーベイランス、NCUにてVAPサーベイランスを行い、感染症の発生状況を把握している ●厚生労働省「院内感染対策サーベイランス」全入院患者部門、手術部位感染部門、集中治療部門に参加し、感染症発生状況を把握している ●年2回当院における臨床分離菌株薬剤感受性率をマニュアルに挿入している 	

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有 ・ 無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 3 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 「最近の麻薬事故から見えてきた問題点とその対策」(院内事例検討会) ・ 院内麻薬取扱い手引の説明会 (2回) 	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書の作成 (有 ・ 無) ・ 業務の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> チェックリストを用い、薬剤部内・各病棟を調査 	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有 ・ 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> ① コンピュータシステムによる改善 <ul style="list-style-type: none"> ・ 処方入力時の薬品検索を3文字検索とした。 ・ 内服抗がん剤の最大投与量を設定 ・ 妊産婦に対する禁忌薬入力時の警告表示 ・ 処方せんへのアレルギー情報表示 ② 注射薬ピッキングマシン導入による内服薬との併用チェック ③ 毒薬であるエスラックス注の運搬用箱の設定と受け取り確認印の徹底 	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	☑ ・ 無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 38 回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ◆臨床工学技士が院内医療スタッフに対し実施する勉強会 ◆延べ38回実施（1名～70名/1回），参加人数延べ671名（医師36名、看護師568名、その他67名） ◆主な内容：人工呼吸器11回、除細動装置関連9回、輸液装置関連6回、その他ME機器12回 	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画の策定 （☑ ・ 無） ・ 保守点検の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ◆2008年度実績（臨床工学技士が実施した点検作業） …… 総計20,511 人工呼吸器（使用後点検、定期点検、修理後点検、オーバーホール） …… 延べ7,285件 輸液・シリンジポンプ（使用後点検、定期点検、修理後点検） …… 延べ10,774件 除細動装置（定期点検、修理後点検） …… 延べ279件 低圧持続吸引器（使用後毎点検、定期点検、修理後点検） …… 延べ1,443件 経腸栄養ポンプ（定期点検、修理後点検） …… 延べ41件 IVHポータブルエコー装置（使用後毎点検） …… 延べ280件 生体情報モニター（定期点検、修理後点検） …… 延べ280件 その他の医療機器・生命維持管理装置（定期点検） …… 延べ47件 	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医療機器に係る情報の収集の整備 （☑ ・ 無） ・ その他の改善のための方策の主な内容： <p>医療機器メーカーからの直接的な情報提供に加え、可能な限り医療機器に関する情報を収集し、院内イントラネット（お知らせページ：ME管理室HP）に掲載し医療従事者に対し情報発信を行っている。また、取扱説明書、ME機器添付文書等は同ME管理室HPに掲載し、いつでも誰でも閲覧できるようにしている。</p> 	